

技術開発実施完了報告

四国森林管理局

課 題	シカ食害防止クリップの効果の検証				開発期間	平成26年度～平成28年度	
開発箇所	- 高知中部署 (杉ノ熊山66へ2) - 四万十署 (コビ穴山4083と)	担当 部署	森林技術 ・支援セン ター	共同研 究機 関		技 術 開 発 目 標	1
開発目的	1. シカ食害防止クリップ(ドイツ製TSプロテクションスリーブ)の効果の有無を検証						
開発方法	1. シカ食害防止クリップの効果の検証 (1) 高知中部署(杉ノ熊山66へ2林小班 H26.4) ①シカ防護ネット施工地の外側0.04haにスギ苗木120本を植栽し、同時にうち60本にシカ食害防止クリップを装着。 ②コンテナ苗60本と普通苗60本を使用。 (2) 四万十署(コビ穴山4083と林小班 H28.3) ①シカ防護ネット施工地の外側0.02haにヒノキ及びスギの苗木各32本(合計64本)を植栽し、同時にうち各16本(合計32本)にシカ食害防止クリップを装着。 ②コンテナ苗32本と普通苗32本を使用。 2. 調査方法 シカ食害防止クリップ効果の検証 装着苗と非装着苗、クリップの長さ等別に被害調査及び成長調査を実施。						
実施経過	平成25年度(準備期間) 1. 試験プロット設置 (1) 高知中部署(杉ノ熊山66へ2林小班) (2) シカ食害防止クリップの効果の検証試験地は、シカ防護ネットの外側に設定。 平成26年度 1. シカ食害防止クリップの装着(H26.4植栽と同時に装着) (1) 被害調査及び成長調査 平成27年度 1. 杉ノ熊山 66 へ 2 林小班 (1) 成長調査及び被害調査 2. 試験地の設定 (1) 四万十署(コビ穴山 4083 と林小班) ① シカ食害防止クリップの装着(H28.3 植栽と同時に装着) ② 被害調査及び成長調査				平成28年度 1. 成長調査及び被害調査 2. 試験期間終了 平成29年度 1. とりまとめ		
開発成果等	別添のとおり						